

# 固定資産税に係る住宅用地申告書兼調査表

記載例

桜川市税条例第74条の規定により次のとおり申告いたします	②	住所 <b>桜川市 羽田 1023</b>	受付年月日 令和 年 月 日	個人・法人の別 個人
① 令和 〇年 〇月 〇日	住宅用地所有者の住所氏名	ふりがな <b>さくらがわ た ろう</b>	調査日	法人
桜川市長		氏名 <b>桜川太郎</b> <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px;">印</span>	令和 年 月 日	
		電話 <b>0296-58-5111</b>		

③ 住宅用地				④ 住宅用地の上に存する家屋						調査欄			
ア.所在地番	イ.地積	ウ.種類	エ.構造	オ.床面積	カ.居住用床面積	キ.用途	ク.居住開始年月	ケ.所有者氏名	コ.取得及び変更	住宅用地積	非住宅用地積	宅地の種類	備考
桜川市 羽田1023	m <sup>2</sup> 235 68	居宅	木造 2階建	m <sup>2</sup> 145 15	m <sup>2</sup> 145 15	自家 貸家 その他	令和 〇年 〇月	桜川太郎	新築 減失 用途変更	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	一般 併用 その他	
桜川市 羽田1023	m <sup>2</sup> 140 25			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	自家 貸家 その他	令和 年 月		新築 減失 用途変更	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	一般 併用 その他	
<b>*家屋が建っている土地が複数の筆で形成されている場合 その筆をすべて記入してください</b>						自家 貸家 その他	令和 年 月		新築 減失 用途変更	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	一般 併用 その他	
桜川市	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	自家 貸家 その他	令和 年 月		新築 減失 用途変更	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	一般 併用 その他	
桜川市	m <sup>2</sup>			m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	自家 貸家 その他	令和 年 月		新築 減失 用途変更	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	一般 併用 その他	

◎記入上の注意

- この申告書は1月1日現在で記入し、1月31日までに提出してください。
- 太枠内の該当するところだけ記入してください。

◎記入方法

- 年月日欄・・・申告書の提出年月日を記入してください。
- 所有者の住所氏名欄・・・住宅用地を所有している個人(又は法人)について記入してください
- 住宅用地欄
  - 所在地番の欄・・・住宅用地の所在地番を記入してください。
  - 地積の欄・・・面積を記入してください。

④ 住宅用地の上に存する家屋の欄

- 種類の欄・・・おおむね居宅、併用住宅、共同住宅(アパート等)、寄宿舎等で記入してください。
- 構造の欄・・・木造平屋建、鉄骨二階建、鉄筋コンクリート三階建などで記入してください。
- 床面積の欄・・・家屋の延床面積を記入してください。
- 居住用床面積の欄・・・居住用部分の延床面積(店舗等併用部分を除いた)ものを記入してください。
- 用途の欄・・・該当個所を○で囲んでください。
- 居住開始年月の欄・・・居住住宅を使用し始めた年月を記入してください。
- 所有者・・・家屋の所有者を記入してください。
- 新築(増築)、減失(損壊)、用途変更の該当個所を○で囲んでください。